



美穂園長先生から卒園児一人ずつに修了証書が手渡されました



## JASD で幼稚部の卒園式 & 小学部の発表会を開催!

6月10日(土)、つみき幼稚園で「第21回卒園式」が開催されました。午前10時半、温かい拍手の中、卒園児が入場して式がスタート。いろか組(4~5歳児)11名の卒園児一人ひとりに高橋美穂園長先生から修了証書が手渡されました。

美穂先生のお祝いの言葉に続き、卒園児がビリーブを合唱。続いて、在園児が卒園児に、手作りの写真立てや宝箱をプレゼントしました。そして、卒園児と在園児が「みんな友だち」と「Make New Friends」を合唱して、次に、卒園児が幼稚園で楽しかったことを一人ひとり発表しました。

その後、卒園児の保護者代表が感謝の気持ちを込めて、先生方に記念品を贈呈しました。それから、卒園児全員が元気に「にじ」を歌い上げ、出席者一同、卒園児たちを暖かい拍手で見送りながら、新たな旅立ちを祝福しました。

続いて、午前11時半から、JASD小学部の司会で発表会がスタート。ぺんぎん組(2~3歳児)、しろくま組(3~4歳児)、いろか組(4~5歳児)の子どもたちがかわいい衣装に身を包んで、元気いっぱいに歌や踊りを披露。出席者一同、子どもたちの姿に目を細め、割れんばかりの拍手が会場いっぱいに広がりました。発表会の後には、卒園パーティーも開かれ、美味しいポットラックランチを堪能しながら、和やかな雰囲気の中で参加者一同親睦を深めました。

また、同日午前9時半から、JASD小学部(キナーから小学5年生)の発表会も同校で開かれました。ピアノカ(演奏)、ウィッチドクター(歌&ダンス)、そして、カラフルなパラバルーン(リズム体操)が披露され、演目が終わる度に拍手と歓声で会場が沸き立ちました。

Japanese Academy of San Diego(JASD)は、サンディエゴ唯一の全日制日英バイリンガルスクールです。国際的教育機関WASC(ワスク)に認定される実績を持ち、教育の質の高さが証明されています。最近実施されたK-12の生徒たちの学力レベルを測定するNWEA MAP Growth Testでも、生徒たちが非常に優れた成績を取っています。JASDを卒業すると、米国や日本の大学に進学する扉が開かれます。つみき幼稚園は、JASDの幼稚部として運営され、全日制日本語幼稚園として今年21周年を迎えました。JASDは子供たちに学びと成長の場を提供して、彼らが世界の舞台で活躍する夢を応援しています。



JASDは教育の質を証明する国際的教育機関WASC(ワスク)に認定されている全日制日英バイリンガルスクールです



園児たちのダンスや劇に会場から大きな拍手が送られました



いろか組(4~5歳児)の劇「ともだちほしいな」



ぺんぎん組(2~3歳児)の歌とダンス「てんとうむしのはなし」



JASD キナーによるピアノ演奏「Aladdin」



JASDの生徒による歌とダンス「Witch Doctor」



波、ロケット、メリーゴーランドなど、さまざまなパラバルーンを披露



しろくま組(3~4歳児)のダンス「ハメハメ」と「ひっこりしょうたん島」



いろか組(4~5歳児)の歌&ダンス「ガムシャラこうしんきょく」



JASD1~3年生による楽器演奏「Entertainer」&「Canon」



JASDの生徒による歌とダンス「Something just like this」



卒園パーティーも開かれ、美味しいポットラックランチを堪能

